2014年3月期
（2013年度）

第3四半期
決算概要

RICOH
imagine. change.

＊バッテリーで駆動可能なジェルジェットMFP「RICOH SG 3120B SF」（日本発売）

2014年1月31日
株式会社リコー
常務執行役員 経理本部長
瀬川　大介

（当テキストは決算説明会における説明を元に投資家の皆様の利便性を考慮して、要約としてまとめたものです。当日の説明を一言一句書きとめたものではございません。ご了承ください。）

本資料に関する注意事項

RICOH
imagine. change.

本資料に記載されている、リコー（以下、当社）現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますので、これら業績見通しにのみ全面的に依拠なさらないようお願い致します。

実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、 a）当社の事業領域を取り巻く経済情勢、景気動向、 b）為替レートの変動、 c）当社の事業領域に関連して発生する急速な技術革新、 d）激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品・サービスを当社が設計・開発・生産し続ける能力、などが含まれます。ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。 （参照:「事業等のリスク」www.ricoh.co.jp/IR/risk.html ）

本資料に他の会社・機関等の名称が掲載されている場合といえども、これらの会社・機関等の利用を当社が推奨するものではありません。

本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。
投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行うようお願い致します。

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

2014年3月期 第3四半期累計決算 ＜概略＞

RICOH imagine. change.

- 第3四半期累計売上高 1兆6,115億円、前年同期比 +16.2%増収
- 営業利益 782億円、前年同期比 +93.2%増益 （約1.9倍）
- 当期純利益 435億円、前年同期比 +151.8%増益 （約2.5倍）
- 構造改革効果、新製品コストダウン、為替影響などにより大幅増益達成
- 通期売上高見通しは、好調なITサービス事業拡大などを反映し、2兆2,000億円（前年比 +14.3%）に変更
- 通期利益見通しは、製品ミックス変化などにより営業利益 1,200億円（同 +89.2%）、当期純利益 700億円（同 +115.6%）に変更

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- 売上高は、1兆6,115億円となり前年比+16.2%の増収。
- 営業利益は782億円で前年比1.9倍 +93.2%増、当期純利益は435億円で前年比2.5倍 +151.8%増になりました。
- 構造改革効果、新製品コストダウン、為替影響により大幅な増益を達成。
- 2014年3月期 通期売上高見通しは、好調なITサービス事業拡大などを反映し、2兆2,000億円（前年比+14.3%）に変更。
- 通期利益見通しは、製品ミックス変化などにより営業利益1,200億円、当期純利益700億円に変更。

2014年3月期 第3四半期累計 損益計算書

RICOH imagine. change.

（単位：億円）		FY2013/03 Q3累計 実績	FY2014/03 Q3累計 実績	前年同期比較 金額差	伸び率	為替影響除く伸び率
売上高	（国内）	6,409	6,723	+314	+4.9%	+4.9%
	（海外）	7,461	9,392	+1,930	+25.9%	+0.4%
	合計	13,870	16,115	+2,244	+16.2%	+2.5%
売上総利益		5,634	6,570	+936	+16.6%	
	（対売上高%）	40.6%	40.8%			
販売費＆一般管理費		5,229	5,788	+558	+10.7%	
	（対売上高%）	37.7%	35.9%			
営業利益		404	782	+377	+93.2%	
	（対売上高%）	2.9%	4.9%			
税引前利益		362	758	+396	+109.2%	
	（対売上高%）	2.6%	4.7%			
四半期純利益（株リコーに帰属）		173	435	+262	+151.8%	
	（対売上高%）	1.2%	2.7%			
一株当たり四半期純利益		23.86	60.09	+36.23		
為替レート	円/1US$	80.05	99.42	+19.37		
	円/1EURO	102.26	132.31	+30.05		

＜投資関連実績＞

（単位：億円）	FY2013/03 Q3累計	FY2014/03 Q3累計
研究開発費	821	859
（売上高比率	5.9%	5.3%）
設備投資	611	552
減価償却費（有形固定資産）	445	543

＜FY2014/03 Q3為替レート＞

	1H実績	Q3想定	Q3実績
1USドル	98.90円	95.00円	100.46円
1ユーロ	130.10円	125.00円	136.70円

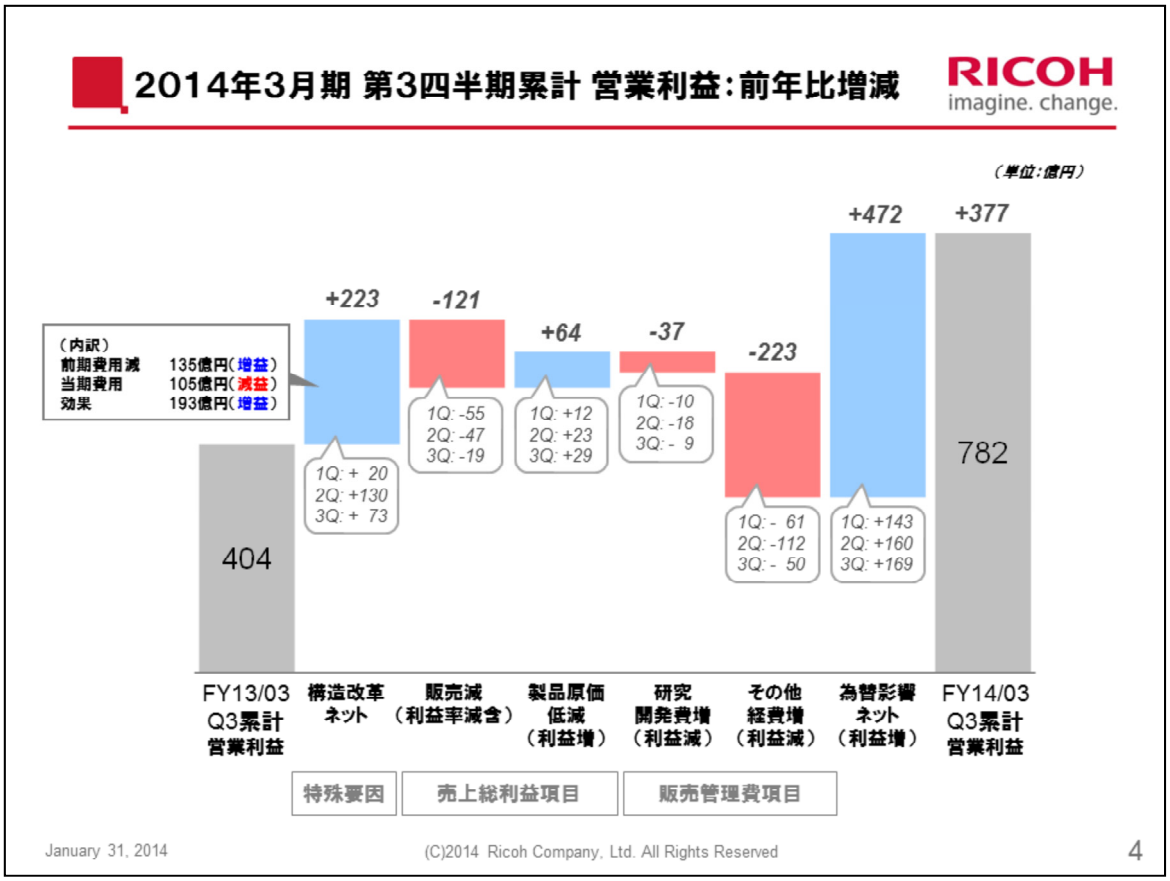
(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- 売上高1兆6,115億円（為替除く+2.5%増）の増収。
  為替除く伸び率は、2Qから3Qにかけて増勢している。

- 国内売上高+4.9%、海外売上高+25.9%（為替除く+0.4%増）の増収。

- 国内外でITサービスなどネットワークシステムソリューション分野が拡大。

- 総利益は6,570億円 前年比+16.6%増、販管費は5,788億円
  前年比10.7%増、結果として営業利益は782億円の増益。
  構造改革効果、新製品コストダウンなどにより大幅増益を達成。



＜構造改革効果＞

- 今年の費用は105億円、前年の費用135億円がなくなり、効果が193億円出て、ネットで223億円の増益要因。

＜販売減＞

- 121億円の減益だが、1Qから3Qにかけて減益幅は少なくなっている。上期で新製品の立上げが遅れたが、モノクロ機の減少を新製品のカラー機で徐々にカバーしてきている。
- ネットワークシステムソリューションの売上増加による一時的なミックスの悪化で利益率が低下。

＜製品原価低減＞

- 新製品効果により64億円の増益。

＜研究開発費増＞

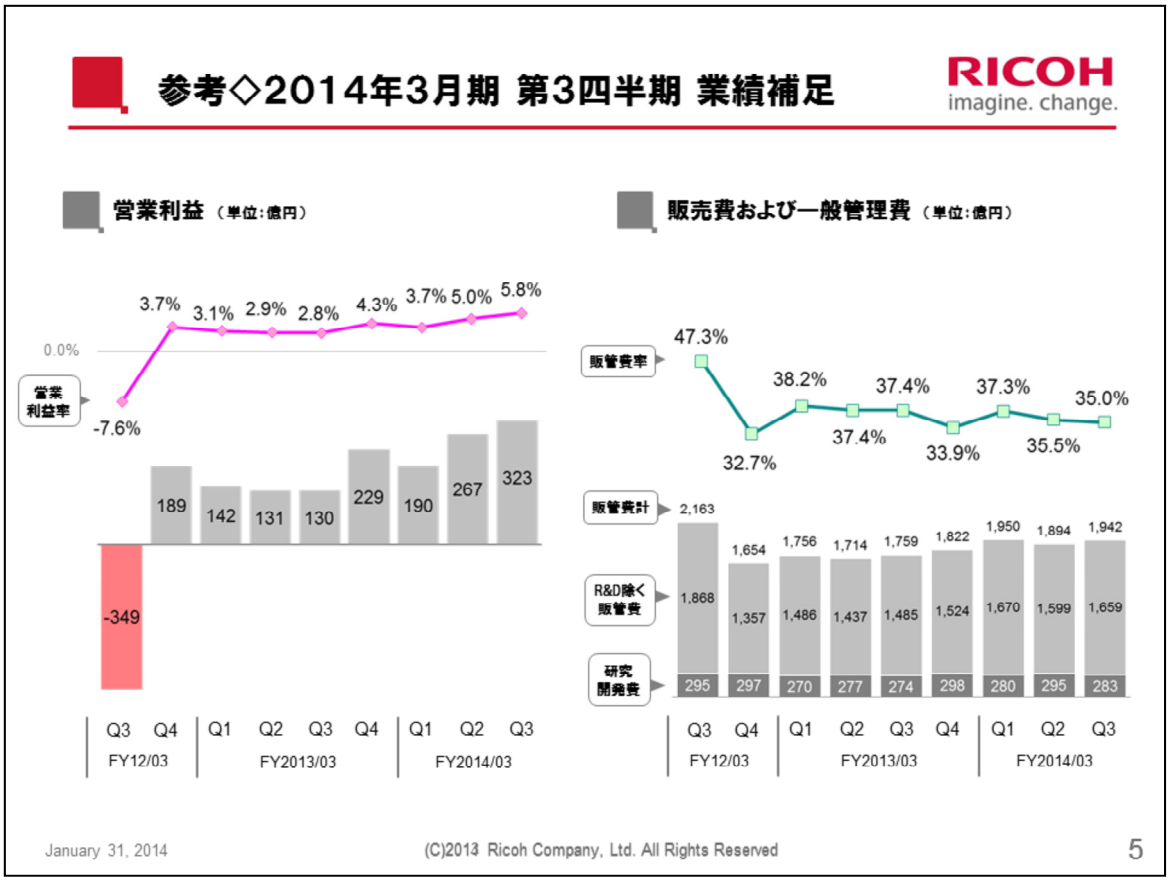
- 計画通り実施。

＜その他経費増＞

- 成長のための体制拡大（新興国における販売強化、サービス事業拡大の体制構築）などによる増加であり、予定どおり。

＜為替影響＞

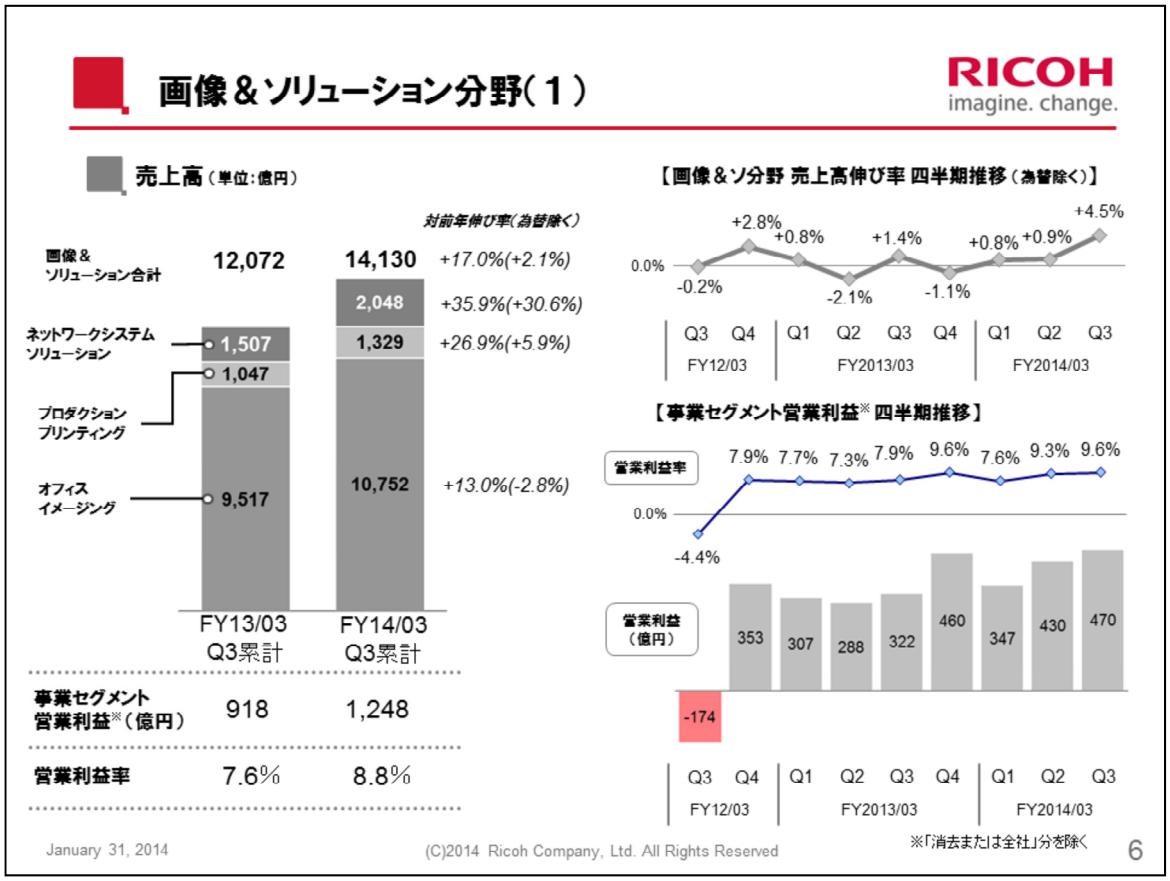
- 472億円の増益影響。



- 第3四半期（3ヶ月間）の営業利益は323億円、前年比　約2.5倍の増益。

- 四半期で300億円を超えたのはリーマンショック後初であり、
  確実に回復傾向にある。

- 営業利益率は5.8%に上昇。販管費率の下落傾向も継続。



- 売上高は、1兆4,130億円、前年比+17.0%、為替を除くと+2.1%の増収。
- 営業利益は1,248億円（前年比+329億円）の増益、営業利益率は8.8%（前年比+1.2pt）の改善。

＜オフィスイメージング＞

- 売上高10,752億円（前年比+13.0%）の増収。売上高伸び率も上昇しており、3Qにかけてモメンタムが改善している。
- 為替除く-2.8%減の要因は、モノクロ機の減少を新製品のカラー機でカバーしきれていないため。

＜プロダクションプリンティング＞

- 売上高は、1,329億円、前年比+26.9%、為替を除くと+5.9%の増収。
- 新製品効果で堅調に成長。2Qから3Qで伸び率も加速。
  ノンハードも継続して伸びている。

＜ネットワークシステムソリューション＞

- 売上高は、2,048億円、前年比+35.9%、為替を除くと+30.6%の増収。
- WindowsXP切換需要（日本）やITサービス拡大（国内／海外）などにより為替を除いても+30.6%と順調に成長している。

- 画像＆ソリューション分野の第3四半期（3ヶ月間）の営業利益は470億円と、前年同期から大幅な増益となりました。

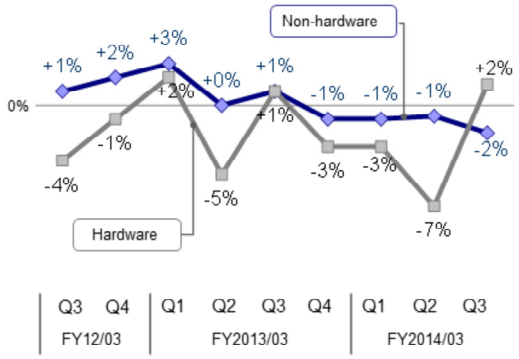
画像＆ソリューション分野（２）

RICOH imagine. change.

主な製品・サービスの状況

【MFP・プリンタ・PP計　前年同期比伸び率推移】

（金額ベース、為替除く）



➡詳細は巻末の「データ集」を参照

【主要製品・サービス　FY14/03 Q1-3 前年同期比伸び率】

（金額ベース、為替除く）

	モノクロ	カラー
MFP	−12%	+3%
LP	−3%	−7%
カットシートPP	−5%	+31%
MDS	+11%（ハード／ノンハード／役務計）	
ITサービス	+14%	

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- ハードは、3Qは+2%と伸びており、2Qで新製品の出遅れ感があったところに対し大きく改善している。
- ノンハードは、2Qで新製品の設置が遅れた影響でノンハードの積み上がりに遅れ生じている。

＜MFP（オフィスイメージング）＞

- モノクロ機の減少分をカラー機の伸びでカバーしきれていない。

＜LP（オフィスイメージング）＞

- 台数は伸びているが、売上金額でモノクロ機、カラー機ともマイナスとなっている。

＜プロダクションプリンティング＞

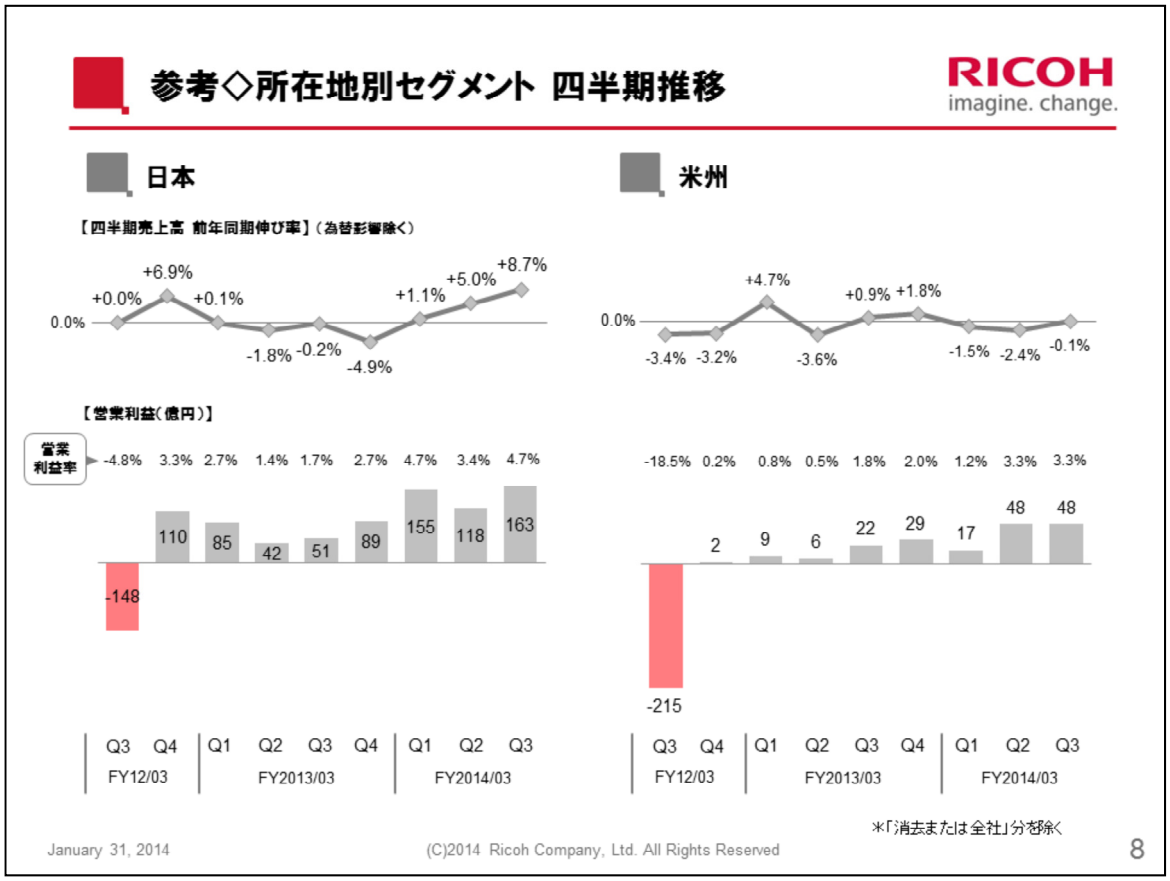
- カラー機で、+31%の大幅増収。

＜MDS（オフィスイメージング）＞

- 11%の大幅増収。

＜ネットワークシステムソリューション＞

- ITサービスも大幅増収。



＜日本＞

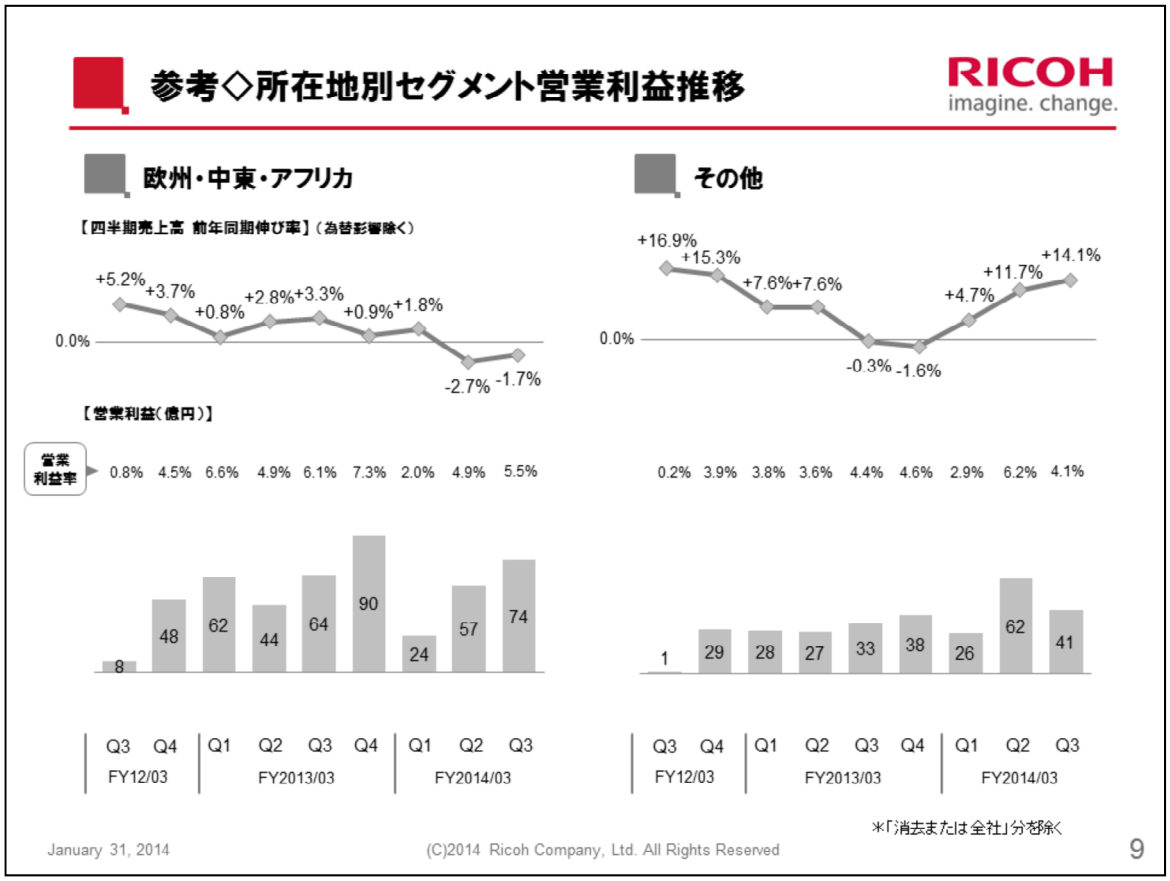
・ 売上は、ITサービスやカラーMFPなどが増加し、前年比確実に増収を重ねている。

・ 営業利益も、構造改革が着実に反映されてきており、
3Qでは前年同期の51億円から163億円と大幅な増益となりました。

＜米州＞

・ 為替を除いた売上は-0.1%とほぼ前年同期並みとなっている。

・ 2012年度の構造改革をそのまま享受し、大幅な増益を継続。



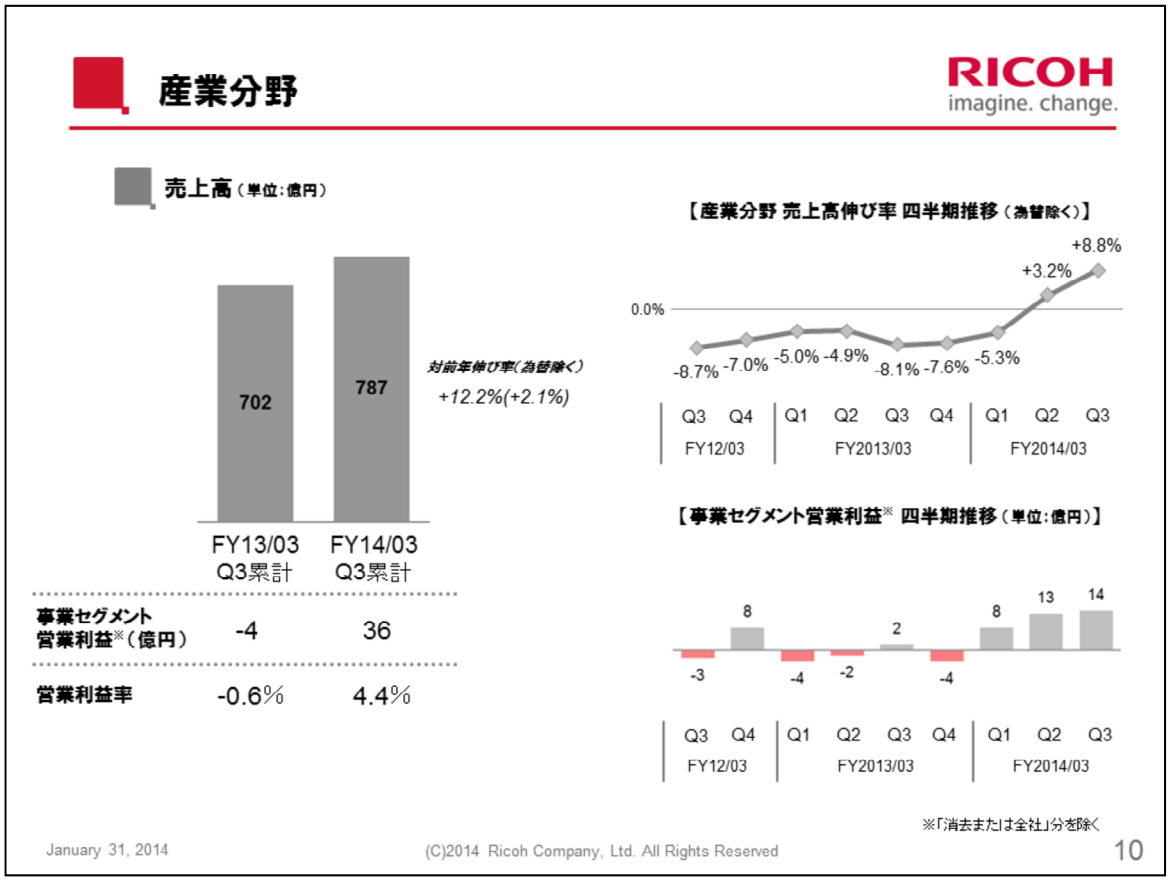
＜欧州・中東・アフリカ＞

・ 為替を除いた売上はまだマイナスであるが、営業利益は改善しており、Q3は74億円と前年の64億円から増益を確保。

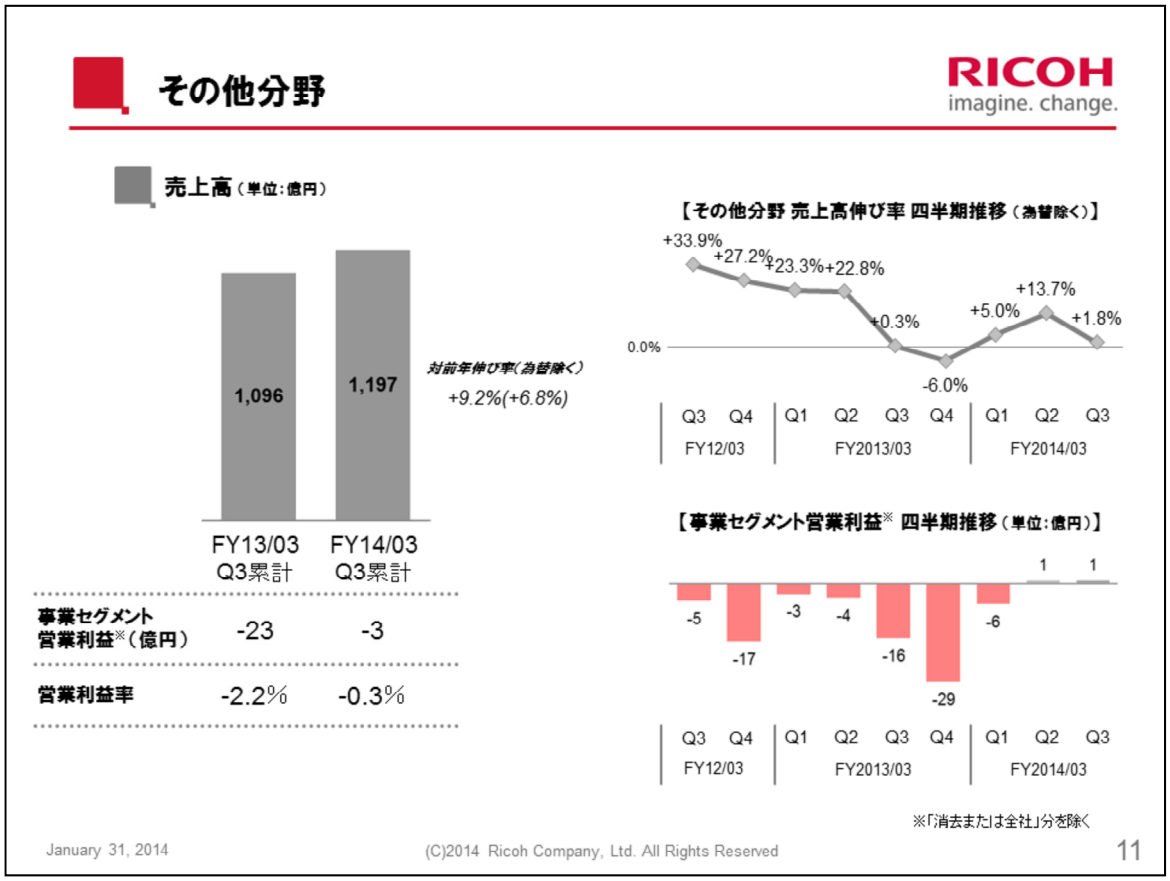
＜その他＞

・ その他地域は、着実に新興国での売上を伸ばしている。

・ 営業利益も、3Qは41億円で前年同期の33億円から確実な増益を確保している。



- 売上は、787億円、前年比+12.2%、為替を除くと+2.1%の増収。
- 営業利益は、36億円と前年同期から40億円の増益。
- 売上、営業利益ともに2Q、3Qと伸ばしており、同じモメンタムを維持している。
- これは構造改革の費用を吸収した上での利益なので、
  産業分野が着実に利益貢献していることを示している。



- 売上は、1,197億円、前年比+9.2%、為替を除くと+6.8%の増収。

- 営業利益は、-3億円と前年同期の-23億円から20億円改善。
  2Qに続き3Qも+1億円で前年同期の-16億円から大幅な増益を達成。

- その他事業には、ファイナンス事業、ロジスティックス事業及びカメラ事業などが含まれ、利益のベースはファイナンス事業であるが、カメラ事業の利益も着実に利益増大に貢献している。

連結貸借対照表（１）

RICOH imagine. change.

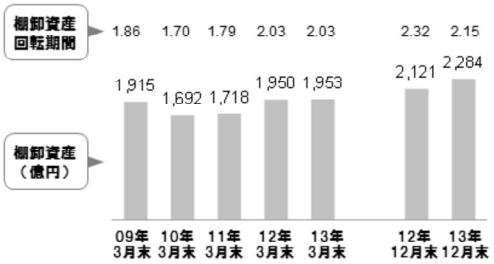
資産の部

（単位：億円）	2013年12月末	13/03末比増減額
流動資産	12,514	+1,252
現金及び預金	1,478	+275
売上債権	8,079	+625
たな卸資産	2,284	+331
その他の流動資産	671	+20
固定資産	13,089	+745
有形固定資産	2,928	+19
リース債権等	5,130	+464
その他の投資	5,031	+261
資産合計	25,604	+1,997

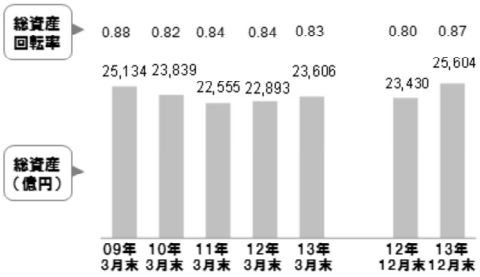
（13/03末比増減）

（参考）期末日為替レート：　US$ 1　= ¥ 105.39　(+11.34)
EURO 1 = ¥ 145.05　(+24.32)

棚卸資産回転期間（月数）



総資産回転率（一ヶ月平均回数）



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- 資産合計は、2兆5,604億円、前年度末比1,997億円の増加。
- 総資産回転率は、0.87で前年同期と比較して改善している。
- 棚卸資産は、2,284億円、前年度末比で331億円増加しているが、
  棚卸資産回転期間は2.15で昨年同期と比較すると改善している。
- この増加の要因は、新製品のキャッチアップのための在庫の積み増しによるものであるが、このような通常の状態ではない中でも棚卸資産回転期間の改善を実現している。

連結貸借対照表(2)

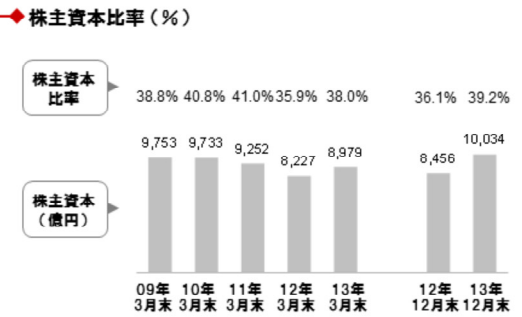
RICOH imagine. change.

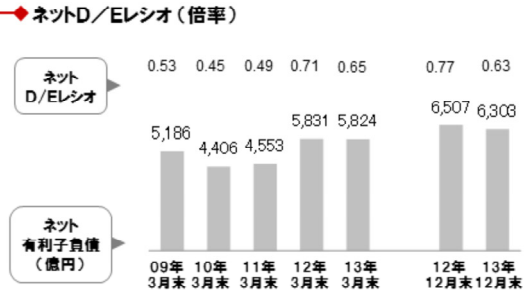
負債及び資本合計の部

(単位:億円)	2013年12月末	13/03末比増減額
流動負債	8,026	+1,022
支払手形・買掛金	2,636	+70
短期借入金	2,890	+626
その他の流動負債	2,500	+325
固定負債	6,900	△115
長期債務	4,891	+127
退職給付債務	1,408	△234
その他の固定負債	600	△9
負債合計	14,927	+907
株主資本合計	10,034	+1,054
非支配持分	642	+35
資本合計(純資産)	10,676	+1,090
負債及び資本合計	25,604	+1,997
有利子負債合計	7,781	+754

(13/03末比増減)

(参考)期末日為替レート: US$ 1 = ¥105.39 (+11.34)
EURO 1 = ¥145.05 (+24.32)





January 31, 2014

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- 株主資本の合計は、1兆34億円で1,054億円増加しており、株主資本比率も39.2%と改善。

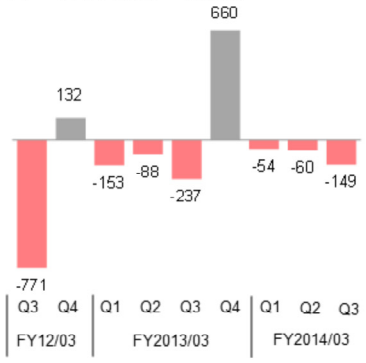
- 有利子負債は、7,781億円と754億円増加しているが、ネットD/Eレシオは0.63倍と前年同期の0.77倍から改善。

連結キャッシュフロー計算書

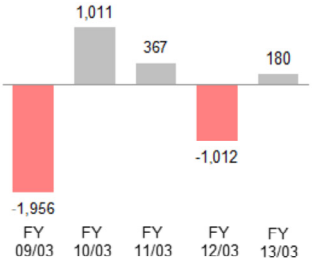
RICOH imagine. change.

（単位：億円）	FY2013/03 Apr-Dec	FY2014/03 Apr-Dec
非支配持分控除前当期純利益	208	477
減価償却費	629	737
［内部留保（当期純利益＋減価償却費）］	[837]	[1,214]
その他の営業活動	-553	-870
営業活動によるキャッシュフロー	283	344
有形固定資産の購入および売却	-597	-547
その他の投資活動	-165	-61
投資活動によるキャッシュフロー	-762	-608
フリーキャッシュフロー（営業＋投資C/F）	-479	-264
有利子負債の純増減	413	680
支払配当金	-152	-239
その他の財務活動	-7	-7
財務活動によるキャッシュフロー	254	433
換算レート変動に伴う影響額	7	102
現金および現金等価物の純増減額	-218	270
現金および現金等価物の期末残高	1,344	1,441

◆フリーキャッシュフロー（億円）



＜参考＞通期FCF推移（億円）



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- フリーキャッシュフローは264億円の支出で、前年同期の479億円の支出からは大幅に改善。

- 営業活動によるキャッシュフローは344億円で、PLからくる利益で477億円、減価償却費の戻しの737億円の合計1,214億円がPL損益からきており、次に資産の増減により870億円支出している。
この870億円の中にリース債権の増額による支出が約360億円含まれている

- 投資活動のキャッシュフローは608億円で、有形固定資産の購入などで547億円、その他の投資で61億円となっており、前年の支出に対して160億円ほど支出を抑えている。

- 期末のキャッシュフロー改善に向けて、現在、売掛金の回収その他の資金創出活動を着実に進めている。

2014年3月期 損益計算書見通し

RICOH imagine. change.

（単位：億円）		FY2013/03 実績	FY2014/03 前回見通し（2013年10月）	FY2014/03 見通し	前年比較 金額差	前年比較 伸び率	前年比較 為替影響除く伸び率
売上高	（国内）	8,703	9,230	9,140	+436	+5.0%	+5.0%
	（海外）	10,541	12,570	12,860	+2,319	+22.0%	+0.7%
	合計	19,244	21,800	22,000	+2,755	+14.3%	+2.7%
売上総利益		7,686	8,960	8,924	+1,237	+16.1%	
	（対売上高%）	39.9%	41.1%	40.6%			
販売費＆一般管理費		7,051	7,560	7,724	+672	+9.5%	
	（対売上高%）	36.6%	34.7%	35.1%			
営業利益		634	1,400	1,200	+565	+89.2%	
	（対売上高%）	3.3%	6.4%	5.5%			
税引前利益		581	1,350	1,150	+568	+97.7%	
	（対売上高%）	3.0%	6.2%	5.2%			
当期純利益（株リコーに帰属）		324	800	700	+375	+115.6%	
	（対売上高%）	1.7%	3.7%	3.2%			
一株当たり当期純利益		44.78	110.34	96.55	+51.77		
為替レート	円/1US$	83.06	96.95	99.57	+16.51		
	円/1EURO	107.08	127.55	134.22	+27.14		

＜投資関連＞

（単位:億円）	FY13/03 実績	FY14/03 見通し
研究開発費	1,120	1,170
（売上高比率	5.8%	5.3%）
設備投資	865	800
減価償却費（有形固定資産）	604	740

＜FY14/03 為替レート前提＞

	Q4	年間
1USドル	100.00円	99.57円
1ユーロ	140.00円	134.22円

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- 売上高は、2兆2,000億円と為替を除いて2.7%の増収率を見込んでいる。

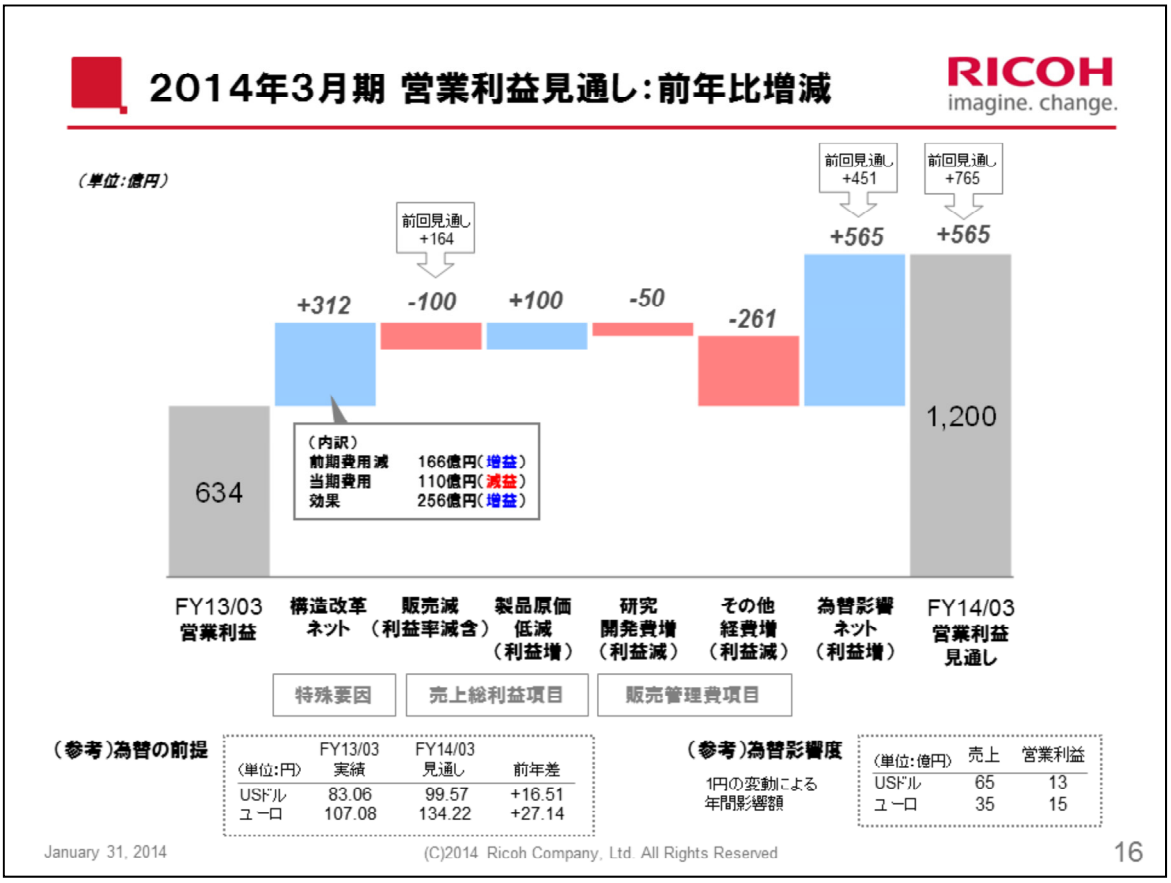
- カラー機の新製品は期末に向けて大幅に拡大していく見込みだが、ITサービスの拡大も更に加速しており、こちらの加速が2Q時の修正を超える勢いがあるため更に上方修正した。

- 営業利益は、1,200億円と前回発表の1,400億円より変更した。

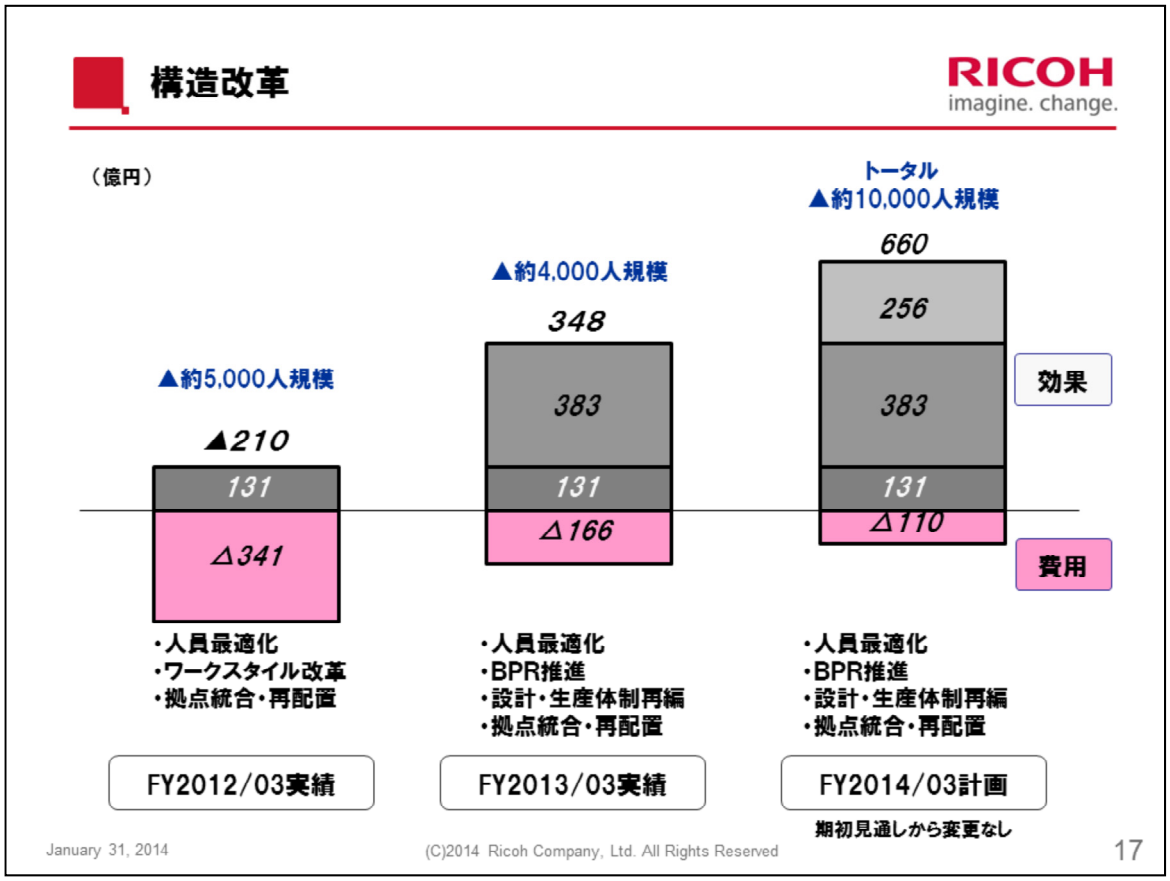
- 上期のカラー機新製品の供給遅れの影響は下期にすべてキャッチアップする見込みだったが、収益への寄与度が若干後ろにずれていることと、売上は伸びているがITサービスの割合が大きくなり利益構成のミックスが想定より変化してきていることで、この営業利益を想定。

- 米州や欧州におけるバックオーダーの解消も進んでいるが若干残る可能性もあることと、国内では消費税の増税に伴い物流の動きが活発化している中で、年度内に納入が間に合わないというリスクも想定されるという観点も折り込んでいる。

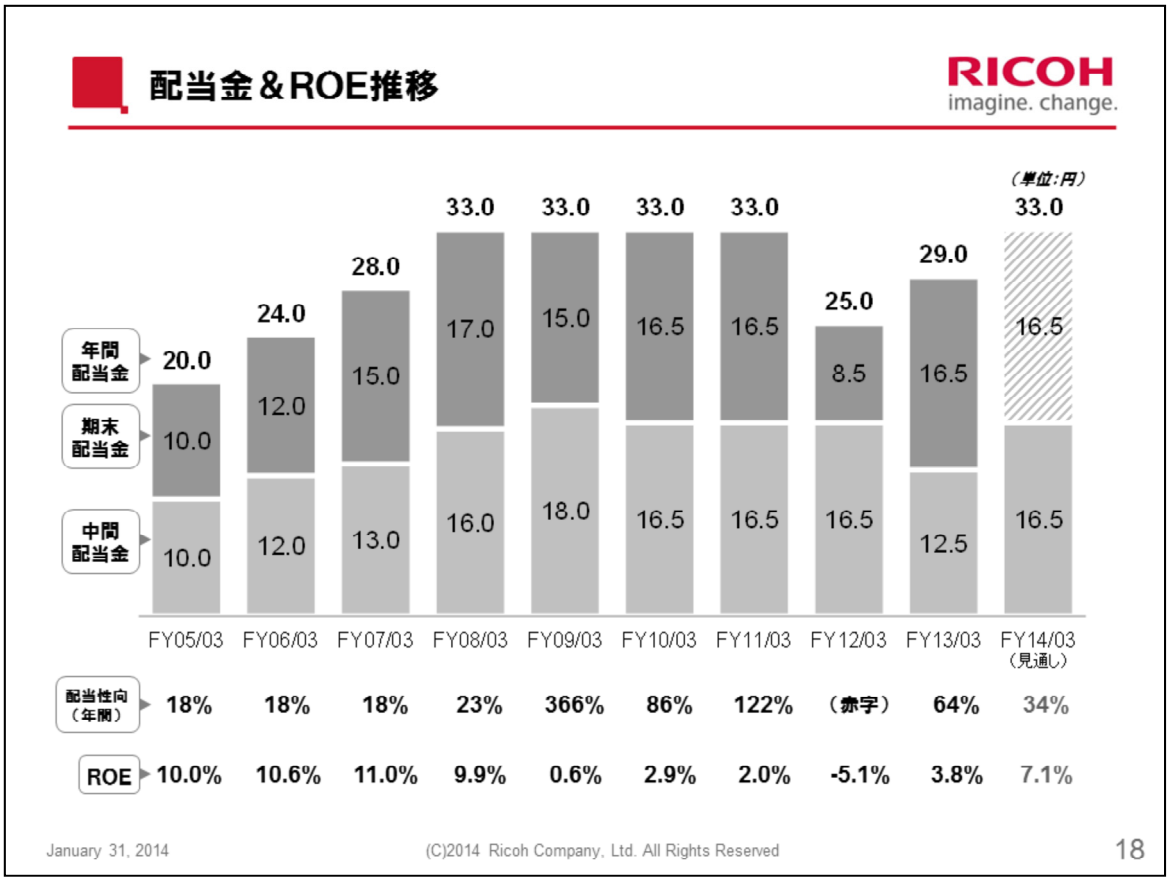
- 従って、この想定は若干保守的であり、従来見込んでいる営業利益の確保に向けて更なる努力をしていく。



・ 4Qはカラー MFP新製品の供給も正常化し回復しているが、カラー MFP新製品の供給不足による未達分を下期で取り戻すには至らず-100億円の減益に変更。



・ 構造改革は予定通り着々と進捗している。



・ 通期配当見通しは33円で変更していない。

・ 連結配当性向を考慮しつつ常に安定的な配当を行うことを基本的な考え方としている。今般の単元株のくくり直しにより、配当に対する皆様の期待も変わってくると思うが、引き続き配当重視の考え方を強化し、業績達成に全力を尽くす。

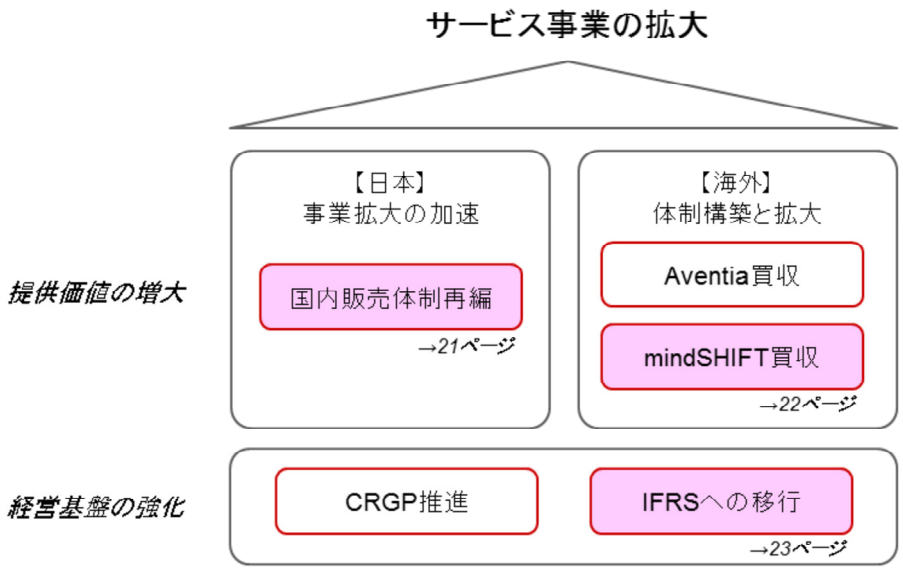
RICOH
imagine. change.

以降、補足情報

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

サービス事業拡大に向けた取り組み（2014年3月期）

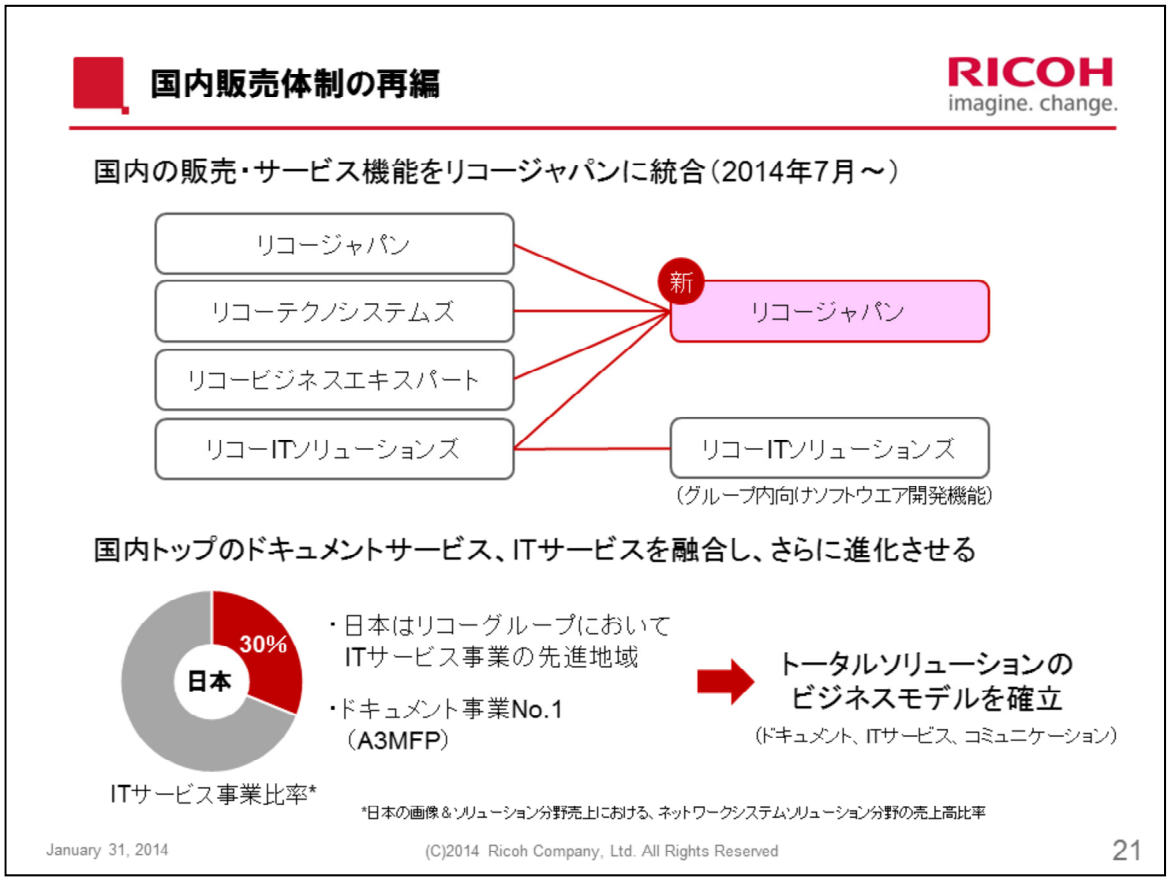
RICOH imagine. change.



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

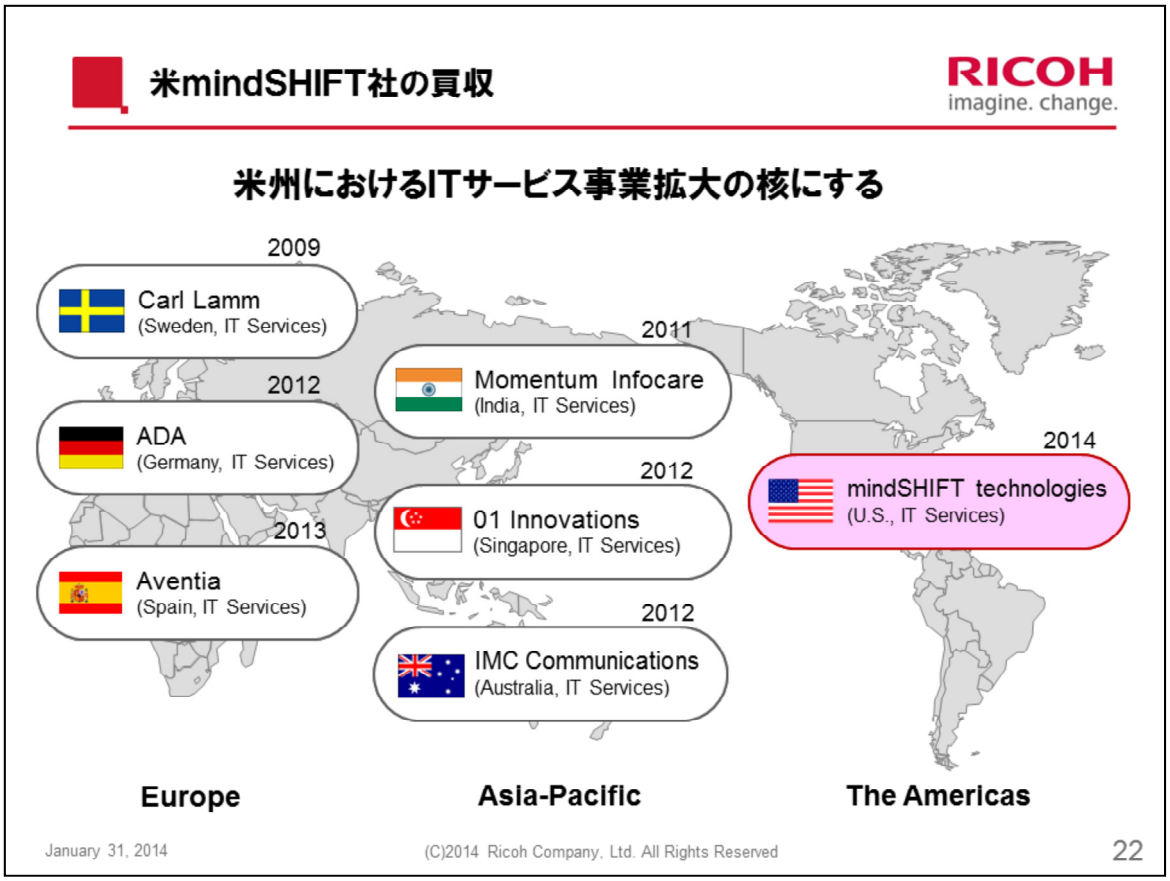
- 提供価値の増大という戦略に沿って、国内販売体制を再編し、サービス事業をワンストップでお客様に届けていく。また、海外では、ITサービス体制を構築すべく、いくつかのITサービス会社を買収しているが、先だって米国mindSHIFT社を買収。

- 経営基盤の強化については、グループ・グローバルで会計基準を統一し、グループの経営管理の精度を向上するために、国際会計基準（IFRS）へ移行



・ リコージャパン、リコーテクノシステムズ、リコービジネスエキスパートに加えITソリューションズの4社で日本の基盤事業を担っていたがリコーITソリューションズの機能の一部（リコーグループの中に価値を提供する部分）を残し、リコージャパンへ統合。

これにより、国内トップのITサービスを融合させ、更に進化させてグループ内のプロセスを短期化し、効率化し、お客様にワンストップ・シームレスに価値を提供することを目指す。



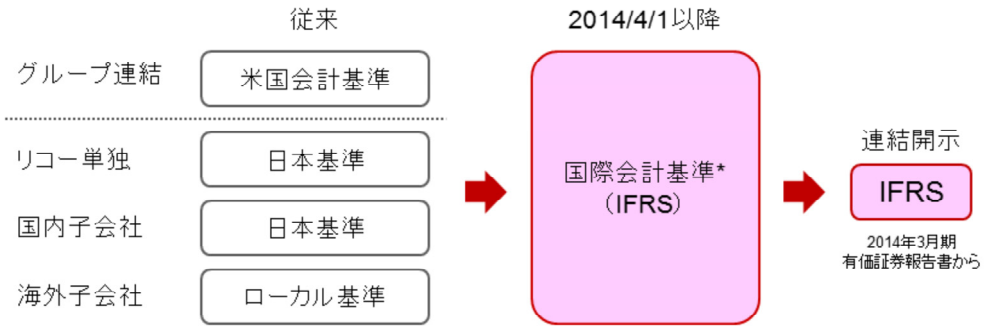
- 2009年からITサービスの体制拡大に取り組んでおり、欧州・アジアを中心に買収を行ってきたが、今回、米国で我々の戦略の方向に合致する会社と出会い、買収にいたった。2月1日から連結対象となるため、当年度の連結決算に2ヶ月分寄与。

- mindSHIFT社は、全米でもトップクラスの力のあるITサービスプロバイダー。リコーアメリカの力と合わせ、早期に効果をあげていく。

国際会計基準(IFRS)への移行

RICOH imagine. change.

リコーグループの管理会計基準をIFRSに統一(2014年4月～)



＊制度会計では、グループ連結:IFRS、リコー単独＆国内子会社:日本基準、海外子会社:ローカル基準、となる

■狙い:　会計基準の統一によるグループの経営管理の精度向上

■連結開示のIFRS移行により影響を受ける主な項目:

・退職給付
・開発費の資産化

→IFRS移行による影響(P/L)は軽微(2014年3月期見通しにおける影響試算)

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

- リコーグループ管理会計基準をIFRSへ統一していく。
- 従来、グループ連結は米国会計基準、リコー単独は日本基準、国内子会社も日本基準、海外子会社ではそれぞれの国の基準で決算をあげていたが、すべての決算をIFRSベースであげることで、サービス事業へ事業構造を変革していく中での経営管理能力が上がると考えている。
- 影響額は軽微だということを検証した上で決定している。

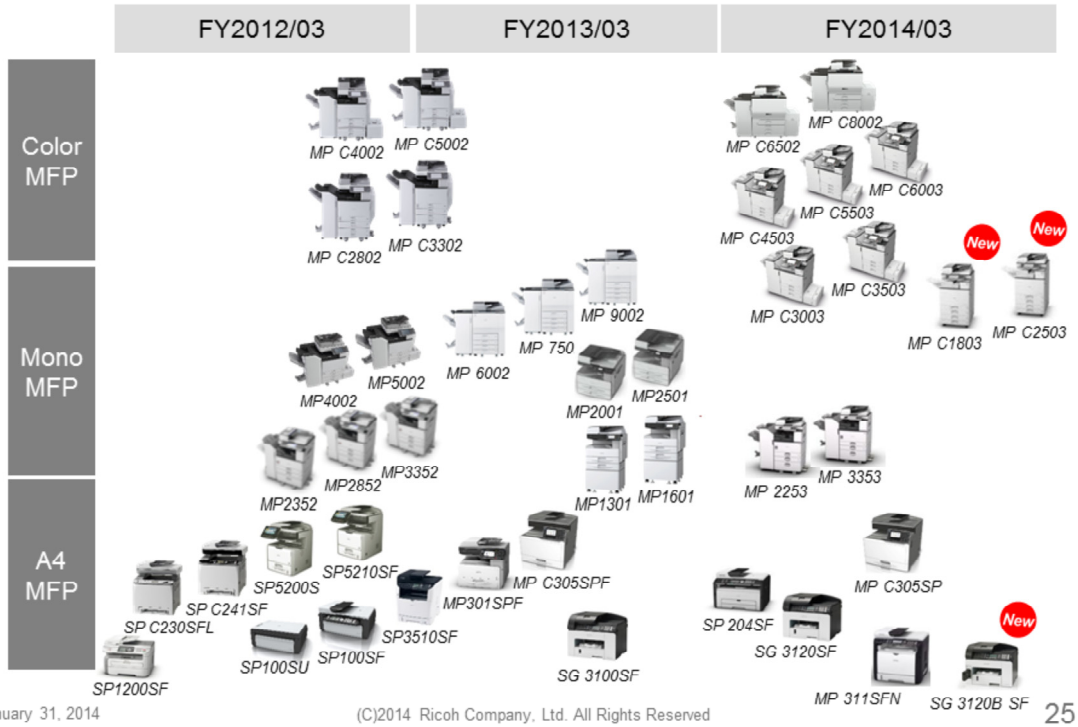
- バッテリー駆動で動くA4 MFPのジェルジェットプリンター（RICOH SG 3120B SF)を発売。
  災害などによる停電時でも印刷・FAX・コピーが可能である点が評価されている。

- プロダクション・プリンティング分野では、サイングラフィック用大判インクジェットプリンター （RICOH Pre L4160)を発売。
  紙・布等多様な素材にプリントが可能。
  ポスターや看板、垂れ幕などの出力に活用いただける。

- THETA用のアプリをバージョンアップし、Google mapの上でTHETA 撮影した全天球画像をシェアできるようになった。

参考：オフィスMFP 主な新製品投入状況

RICOH imagine. change.



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

サステナビリティ（持続可能性）への評価

RICOH
imagine. change.

- 「世界で最も持続可能な100社」に日本企業で唯一、10年連続選出

GLOBAL100

- 省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」を受賞

「RICOH MP C6003/C5503/C4503/C3503/C3003シリーズ」

RICOH MP C6003

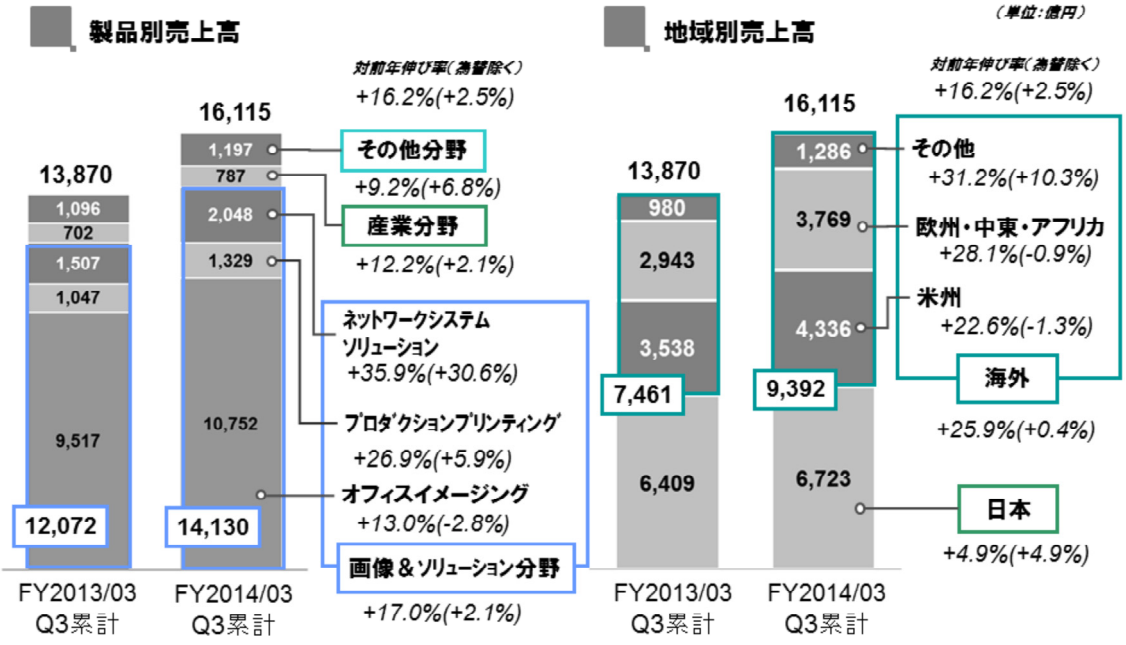
- 日経新聞「環境経営度調査」製造業部門6位

2014年1月公表

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

2014年3月期　第3四半期累計　分野別売上高

RICOH imagine. change.



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

2014年3月期 第3四半期 損益計算書

RICOH imagine. change.

（単位：億円）		FY2013/03 Q3実績	FY2014/03 Q3実績	前年同期比較 金額差	伸び率	為替影響除く伸び率
売上高	（国内）	2,101	2,285	+183	+8.7%	+8.7%
	（海外）	2,594	3,274	+679	+26.2%	+1.0%
	合計	4,696	5,559	+863	+18.4%	+4.5%
売上総利益		1,889	2,266	+376	+19.9%	
	（対売上高%）	40.2%	40.8%			
販売費＆一般管理費		1,759	1,942	+183	+10.5%	
	（対売上高%）	37.4%	35.0%			
営業利益		130	323	+192	+147.0%	
	（対売上高%）	2.8%	5.8%			
税引前利益		117	315	+197	+167.4%	
	（対売上高%）	2.5%	5.7%			
四半期純利益（株)リコーに帰属）		55	188	+132	+237.3%	
	（対売上高%）	1.2%	3.4%			
一株当たり四半期純利益		7.71	26.00	+18.29		
為替レート	円/1US$	81.27	100.46	+19.19		
	円/1EURO	105.43	136.70	+31.27		

＜投資関連実績＞

（単位：億円）	FY2013/03 Q3実績	FY2014/03 Q3実績
研究開発費	274	283
（売上高比率	5.8%	5.1%）
設備投資	197	170
減価償却費（有形固定資産）	139	189

＜FY2014/03 Q3想定レート＞

1USドル	95.00円
1ユーロ	125.00円

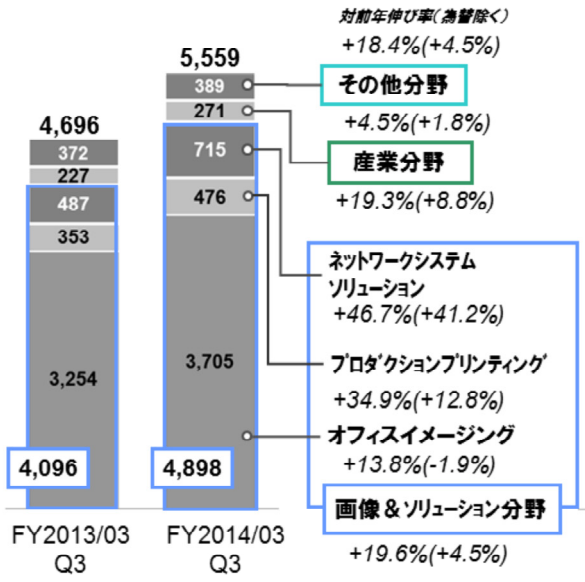
(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

2014年3月期　第3四半期　分野別売上高

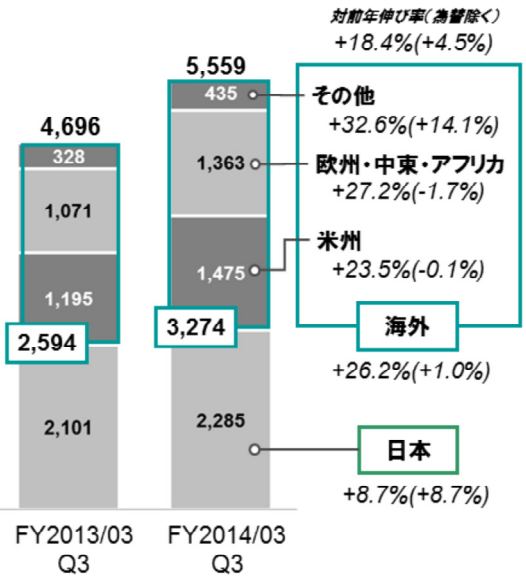
RICOH imagine. change.

（単位：億円）

製品別売上高



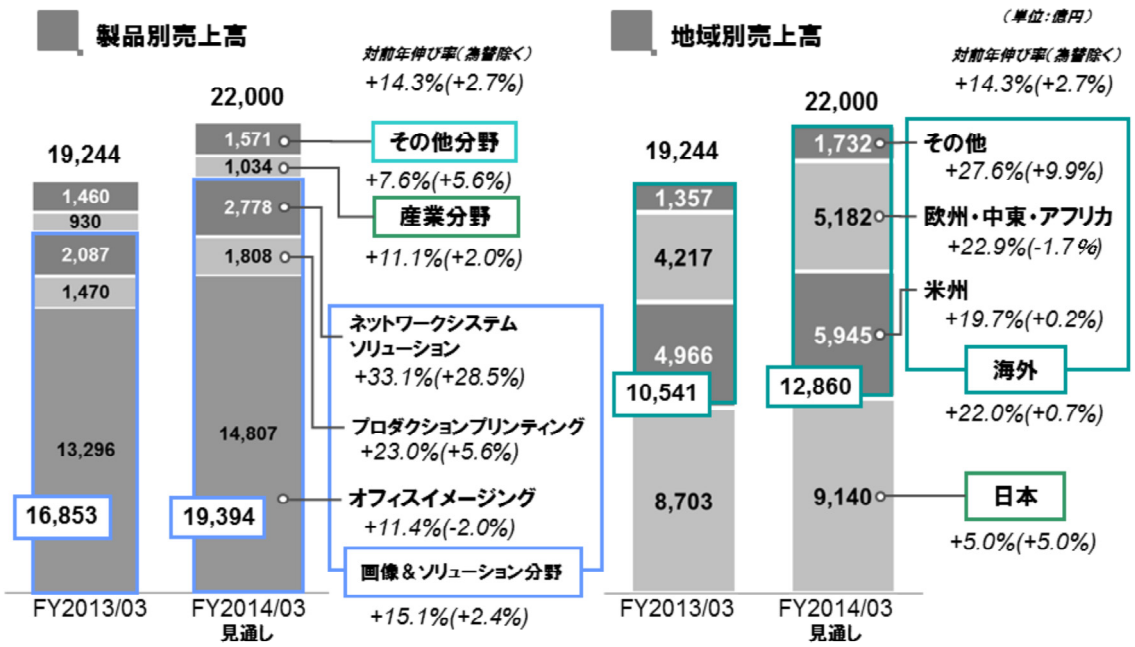
地域別売上高



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

2014年3月期 分野別売上高見通し

RICOH imagine. change.



(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

補足◇データ集(1)

RICOH imagine. change.

画像＆ソリューション分野売上高 製品別構成比　＊為替影響含む金額ベース比率

	FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP	59%	56%	57%	57%	58%	55%	57%	57%	57%	52%	54%	57%	56%	54%	57%	57%
オフィスプリンター	11%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	9%	9%	9%	10%	10%	9%	10%	10%
プロダクションプリンティング(PP)	8%	9%	10%	9%	9%	9%	9%	9%	9%	10%	10%	9%	9%	9%	9%	9%
オフィスイメージング他	6%	6%	6%	6%	6%	6%	6%	6%	5%	5%	5%	6%	6%	5%	6%	6%
MDS(役務)&ITサービス	9%	10%	10%	11%	10%	11%	11%	12%	11%	12%	12%	10%	11%	12%	10%	11%
NSS他	8%	9%	8%	7%	8%	9%	8%	7%	9%	11%	11%	8%	8%	10%	8%	8%

MFP・プリンター　ノンハード比率　＊為替影響含む金額ベース比率

		FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP	国内	56%	61%	64%	52%	58%	61%	60%	50%	55%	60%	58%	60%	59%	58%	58%	57%
	海外	56%	51%	54%	52%	55%	53%	55%	53%	56%	56%	56%	54%	55%	56%	53%	54%
	合計	56%	55%	57%	52%	56%	56%	57%	52%	56%	57%	57%	56%	56%	57%	55%	55%
オフィスプリンター	国内					88%	88%	88%	85%	88%	85%	87%		88%	87%		87%
	海外					73%	69%	74%	72%	72%	71%	69%		72%	70%		72%
	合計					81%	79%	81%	78%	80%	78%	78%		80%	79%		80%
PP	国内					63%	58%	61%	55%	71%	65%	61%		61%	65%		59%
	海外					56%	57%	60%	59%	62%	54%	55%		58%	57%		58%
	合計					58%	57%	60%	58%	63%	56%	56%		58%	58%		58%

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

補足◇データ集(2)

RICOH imagine. change.

MFP・プリンター総合計（オフィスイメージング ＋ PP）前年同期伸び率

【ハードウエア】		FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP＋プリンター計	国内	+18%	-2%	-4%	+10%	-6%	-2%	+11%	-2%	-3%	-7%	+3%	+4%	+0%	-3%	+6%	+0%
〈オフィス+PP〉	海外	-13%	-7%	-11%	-11%	+0%	-11%	+0%	+11%	+20%	+19%	+27%	-10%	-4%	+22%	-11%	+0%
	〈為替除〉	-8%	-1%	-5%	-6%	+7%	-7%	-4%	-3%	-3%	-7%	+1%	-5%	-1%	-3%	-5%	-2%
	合計	-4%	-5%	-9%	-4%	-2%	-8%	+3%	+6%	+13%	+11%	+19%	-6%	-2%	+14%	-6%	+0%
	〈為替除〉	+0%	-2%	-4%	-1%	+2%	-5%	+1%	-3%	-3%	-7%	+2%	-2%	-1%	-3%	-2%	-1%
【ノンハード】																	
MFP＋プリンター計	国内	-5%	+4%	-2%	+0%	+2%	-2%	-2%	-7%	-4%	-3%	-3%	-1%	-1%	-3%	-1%	-2%
〈オフィス+PP〉	海外	-4%	-2%	-4%	-1%	-4%	-4%	+7%	+19%	+24%	+29%	+24%	-3%	+0%	+26%	-3%	+5%
	〈為替除〉	+2%	+3%	+2%	+4%	+4%	+1%	+4%	+3%	+0%	+1%	-2%	+2%	+3%	+0%	+3%	+3%
	合計	-4%	+1%	-3%	-1%	-2%	-3%	+3%	+8%	+13%	+16%	+13%	-2%	+0%	+14%	-2%	+2%
	〈為替除〉	-1%	+3%	+1%	+2%	+3%	+0%	+1%	-1%	-1%	-1%	-2%	+1%	+1%	-1%	+1%	+1%

＊オフィス向けMFP・プリンタ、カットシート・連帳PP ハードウェア・ノンハードウェア売上高合計の伸び率（ソリューション・他社仕入れ品販売等の売上は含まず）

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

補足◇データ集(3)

RICOH imagine. change.

MFP・プリンター(オフィスイメージング:MFP・オフィス向けプリンタ) 前年同期伸び率 ＊金額伸び率

【ハードウエア】

		FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP+プリンター計	国内					-6%	-3%	+11%	-2%	-2%	-6%	+3%		+0%	-2%		-1%
(オフィスイメージング)	海外					-3%	-10%	+1%	+12%	+21%	+15%	+22%		-4%	+19%		+0%
	(為替除く)					+4%	-6%	-2%	-2%	-2%	-10%	-3%		-2%	-5%		-2%
	合計					-4%	-8%	+4%	+6%	+13%	+8%	+15%		-3%	+12%		+0%
	(為替除く)					+0%	-5%	+2%	-2%	-2%	-9%	-1%		-1%	-4%		-1%
MFP	国内	+18%	-4%	-5%	+7%	-6%	-1%	+12%	-1%	-1%	-8%	+2%	+3%	+1%	-2%	+5%	+0%
	海外	-14%	-6%	-14%	-15%	-4%	-12%	+0%	+12%	+22%	+15%	+21%	-11%	-6%	+19%	-12%	-1%
	(為替除く)	-8%	-1%	-8%	-10%	+3%	-8%	-3%	-2%	-2%	-11%	-4%	-6%	-3%	-5%	-7%	-3%
	合計	-4%	-5%	-11%	-7%	-4%	-9%	+4%	+7%	+13%	+7%	+15%	-7%	-3%	+12%	-7%	+0%
	(為替除く)	+0%	-2%	-7%	-4%	+0%	-6%	+2%	-2%	-1%	-10%	-2%	-3%	-2%	-4%	-3%	-2%
オフィスプリンター	国内					-1%	-16%	-2%	-19%	-13%	+15%	+8%		-7%	+4%		-11%
	海外					+8%	+22%	+17%	+10%	+15%	+18%	+28%		+15%	+20%		+13%
	(為替除く)					+16%	+28%	+13%	-4%	-7%	-7%	+2%		+19%	-4%		+12%
	合計					+5%	+6%	+10%	-2%	+5%	+17%	+21%		+7%	+15%		+4%
	(為替除く)					+10%	+9%	+8%	-10%	-9%	+0%	+4%		+9%	-2%		+3%

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

補足◇データ集（4）

RICOH imagine. change.

MFP・プリンター（オフィスイメージング：MFP・オフィス向けプリンタ）前年同期伸び率　＊金額伸び率

【ノンハード】

		FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP＋プリンター計	国内					+2%	-3%	-2%	-7%	-4%	-3%	-3%		-1%	-3%		-2%
(オフィスイメージング)	海外					-5%	-6%	+7%	+18%	+22%	+29%	+22%		-1%	+24%		+4%
	（為替除く）					+3%	-1%	+4%	+2%	-2%	+0%	-3%		+2%	-1%		+2%
	合計					-2%	-4%	+3%	+7%	+11%	+15%	+12%		-1%	+13%		+1%
	（為替除く）					+2%	-2%	+2%	-2%	-2%	-1%	-3%		+1%	-2%		+0%
MFP	国内	-5%	-3%	-4%	-1%	+0%	-4%	-3%	-6%	-4%	-2%	-3%	-4%	-2%	-3%	-3%	-3%
	海外	-4%	-3%	-7%	-4%	-5%	-5%	+7%	+17%	+24%	+29%	+24%	-5%	-1%	+26%	-4%	+3%
	（為替除く）	+1%	+2%	-1%	+2%	+2%	+0%	+4%	+1%	+0%	+1%	-2%	+1%	+2%	+0%	+1%	+2%
	合計	-5%	-3%	-6%	-3%	-3%	-5%	+3%	+8%	+14%	+17%	+14%	-4%	-2%	+15%	-4%	+1%
	（為替除く）	-2%	+0%	-2%	+0%	+1%	-2%	+1%	-2%	-1%	+0%	-2%	-1%	+0%	-1%	-1%	+0%
オフィスプリンター	国内					+9%	+1%	+1%	-8%	-4%	-5%	-3%		+4%	-4%		+0%
	海外					-3%	-10%	+10%	+22%	+11%	+25%	+13%		-1%	+16%		+5%
	（為替除く）					+6%	-5%	+6%	+7%	-11%	-3%	-10%		+3%	-8%		+4%
	合計					+4%	-3%	+5%	+3%	+2%	+7%	+4%		+2%	+4%		+2%
	（為替除く）					+8%	-1%	+3%	-3%	-7%	-4%	-6%		+3%	-5%		+2%

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

補足◇データ集(5)

RICOH imagine. change.

プロダクションプリンティング(PP) 前年同期伸び率

【ハードウエア】		FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
PP	国内					-10%	+8%	+4%	+10%	-29%	-22%	+2%		+1%	-16%		+3%
	海外					+32%	-13%	-9%	+5%	+11%	+46%	+67%		+0%	+41%		+1%
	(為替除く)					+39%	-10%	-13%	-9%	-10%	+15%	+34%		+2%	+13%		-1%
	合計					+21%	-9%	-7%	+6%	+4%	+32%	+54%		+0%	+30%		+2%
	(為替除く)					+27%	-6%	-10%	-5%	-14%	+8%	+27%		+2%	+7%		+0%
【ノンハード】																	
PP	国内					+5%	+6%	-9%	-2%	-1%	+4%	+2%		+0%	+2%		+0%
	海外					+5%	+13%	+7%	+31%	+38%	+31%	+36%		+9%	+35%		+14%
	(為替除く)					+11%	+18%	+4%	+14%	+12%	+3%	+8%		+11%	+7%		+12%
	合計					+5%	+12%	+3%	+23%	+29%	+25%	+29%		+7%	+28%		+11%
	(為替除く)					+10%	+15%	+1%	+10%	+9%	+3%	+7%		+8%	+6%		+9%

＊カットシート機、連帳機のハードウェア・ノンハードウェア売上高合計の伸び率(ソリューション売上等は含まず)

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

補足◇データ集(6)

RICOH imagine. change.

MFP・プリンター カラー比率 ＊ハードウエア出荷、金額ベース

		FY2012/03				FY2013/03				FY2014/03			FY12/03	FY13/03	FY14/03	FY12/03	FY13/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Q1-Q3	Total	Total
MFP	国内	76%	77%	78%	68%	70%	68%	74%	71%	76%	80%	85%	77%	71%	80%	74%	71%
	海外	56%	56%	58%	53%	56%	55%	56%	56%	54%	52%	58%	57%	56%	55%	56%	56%
	合計	64%	62%	64%	59%	61%	59%	62%	61%	61%	60%	67%	63%	61%	63%	62%	61%
オフィスプリンター	国内					44%	43%	45%	49%	47%	41%	42%		44%	43%		46%
	海外					32%	32%	33%	29%	32%	33%	31%		32%	32%		31%
	合計					36%	36%	37%	36%	36%	36%	34%		36%	35%		36%
PP	国内					6%	8%	7%	14%	31%	29%	27%		7%	29%		9%
	海外					56%	54%	56%	53%	56%	62%	66%		56%	62%		55%
	合計					47%	44%	46%	45%	53%	58%	60%		46%	57%		45%

期末従業員数 ＊各期末時点(単位:名)

		FY11/03	FY12/03	FY13/03	FY14/03		
					Q1	Q2	Q3
日本		40,072	38,519	37,401	37,591	37,311	37,077
海外	米州	34,139	33,262	31,475	31,353	31,467	31,331
	欧州・中東・アフリカ	17,350	17,637	18,229	18,267	18,459	18,410
	中国	11,808	11,960	12,094	12,566	12,847	12,679
	アジア・パシフィック	5,645	7,864	8,232	8,318	8,618	8,838
	小計	68,942	70,723	70,030	70,504	71,391	71,258
合計		109,014	109,242	107,431	108,095	108,702	108,335

(C)2014 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

RICOH
imagine. change.

www.ricoh.co.jp/IR/

【主なQ&A】

Q1.今回、通期見通しが修正された要因は何か？

A1. 一番大きな要因は、上期に発売したカラーMFP新製品の供給の遅れによる影響が現在も若干残っていること。現在、生産面での問題はなくなり、バックオーダーの解消はスピードを上げ進んでいる。販売面では、足元の受注は順調ではあるものの、元々の計画をキャッチアップするまでには至らないと考えている。

Q2.消費税増税の影響をどうみているか？

Q2. 基本的には、消費税増税による影響はほとんどない。
一部プリンターカートリッジなどのサプライで、増税前の前倒し需要の傾向はみられるが、業績全体への影響は小さいと考えている。